

令和4年度伊勢市学校跡地の利活用に係る

サウンディング型市場調査 結果概要

伊勢市では、統廃合により閉校となった旧神社小学校、旧大湊小学校について、建物が利用できる間は、災害時の避難施設として利用することとしています。

このことを前提に、平常時の民間活用等の可能性を把握するため、学校跡地における市場性の有無や自由な発想に基づく幅広い活用アイデア等を調査するサウンディング型市場調査を実施しましたが、その結果概要は次のとおりです。

1 調査対象施設



旧神社小学校



旧大湊小学校

2 実施状況

日 程	概 要
① 令和4年9月8日（木）	実施要領の公表（記者会見、市ホームページ等）
② 令和4年9月8日（木） ～10月7日（金）	現地見学・説明会の参加受付
③ 令和4年10月12日（水）	現地見学・説明会の開催
④ 令和4年10月14日（金） ～11月4日（金）	サウンディングの参加受付
⑤ 令和4年10月28日（金） ～11月9日（水）	事業者とのサウンディング（対話）を実施

3 参加事業者数

現地見学・説明会：7事業者（法人3、個人4）

サウンディング：4事業者（法人2、個人2）

4 活用アイデア

施設名	概要
旧神社小学校	・食品製造工場 ・各種体験・学習スペース ・文化・芸術活動の練習場 ・飲食店 ・地域交流の場
旧大湊小学校	・各種体験・学習スペース ・文化・芸術活動の練習場 ・マリンスポーツの活動拠点 ・キャンプ場、バーベキュー場等 ・貸しオフィス・リモートワークオフィス

5 対話結果及び主な意見

- 校舎が指定避難所となっている点や、津波のハザードがかかっている点は、活用するうえで課題があるとの意見もあったが、活用が可能との意見が多かった。
- 賃借料や改修にかかる費用が事業を始めるうえでの大きな課題であるとの意見が多かった。
- 施設整備については、改修規模に違いはあるが、各事業者ともに内装を基本とした改修の提案であった。
- 利用形態については、長期的な継続利用の意見が多く、賃貸借利用の希望が多かった。また、学校全体を活用する意見はなかった。
- 全事業者とも地域コミュニティと共存していく意向を持っていた。

6 今後の予定

今回のサウンディング型市場調査の結果を参考に、地域活性化につながるような利活用方法や公募条件の検討を進めていきます。